

# 主要品目産地概況と販売見通し（令和6年10月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 111	¥ 80	▲	=	=	¥ 90 (¥ 105 )
	産地概況		長野県産高冷地に加え、準高冷地からも出荷となり順調な出荷がみこまれる。今月一杯は長野県産中心であるが、不足があれば茨城産にて対応予定。早ければ月末に石川産も一部入荷。			
	総入荷量		470 t	前年比		100 %
キャベツ	¥ 83	¥ 110	△	=	△	¥ 125 (¥ 121 )
	産地概況		群馬県産主力に長野県産の入荷。中旬より茨城・県内産、下旬より愛知県産の入荷を見込む。主力の群馬県産は出荷終盤の月であり、後続産地の出荷出遅れ予想の為堅調な相場の展開を予想する。			
	総入荷量		370 t	前年比		97 %
ねぎ	¥ 450	¥ 450	▲	=	=	¥ 500 (¥ 600 )
	産地概況		北海道産束物と長野産バラ中心の入荷。高温干ばつの天気により、石川産の出回りが殆どなく、代替産地として長野の高冷地、北海道の入荷が多くなった。平年より高い価格推移となる見込み。			
	総入荷量		55 t	前年比		90 %
ほうれん草	¥ 935	¥ 890	▽	=	=	¥ 830 (¥ 761 )
	産地概況		岐阜県産主力の入荷。中旬より静岡産の入荷を見込む。県内産の入荷は震災の影響と9月の大雨の影響で出回りかなり少ない見込み。平年よりは価格高めで推移すると予想する。			
	総入荷量		32 t	前年比		84 %
小松菜	¥ 463	¥ 360	▽	=	=	¥ 380 (¥ 420 )
	産地概況		県内産・北関東産の入荷。両産地共に順調な入荷を予想する。価格帯は平年並みを予想する。			
	総入荷量		60 t	前年比		118 %
アスパラガス	¥ 1,300	¥ 1,200	▲	=	▼	¥ 1,250 (¥ 1,200 )
	産地概況		9月上旬は長野、長崎、福岡、石川産中心の入荷。下旬からはメキシコ産中心の輸入物に切り替わる。平年並みの入荷を予想。			
	総入荷量		10 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ブロッコリー	¥ 570	¥ 500	=	=	▼	¥ 450 ( ¥ 600 )
	産地概況		北海道産を主に中旬より石川県産の入荷。北海道産も中旬以降は潤沢な出荷見通しから価格は下旬より下降すると見通す。			
	総入荷量		120 t	前年比		140 %
レタス	¥ 225	¥ 150	▼	▼	▲	¥ 170 ( ¥ 192 )
	産地概況		中旬頃までは長野産となり、その後は茨城県産のラップレタスが主体となる。安定した入荷予想。			
	総入荷量		150 t	前年比		140 %
生椎茸	¥ 953	¥ 980	△	=	=	¥ 1,050 ( ¥ 1,030 )
	産地概況		富山産、兵庫産、徳島産入荷。徐々に増加傾向ではありますが、気温低下に伴い、やや価格高で推移する見込。石川共販は、洪水被害の影響により、極端に数量少ない見込み。			
	総入荷量		26 t	前年比		102 %
しめじ	¥ 507	¥ 500	=	▼	=	¥ 571 ( ¥ 575 )
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物(ホクト・ミスズ・雪国)の入荷。各産地、お盆休みの影響も終え、フル生産に向けて徐々に入荷増の見込み。JA全農長野北信州みゆき地区では、季節生産者の入荷が来週より始まるため、徐々に落ち着くと予想される。ミスズ能登工場は、地震によるダメージが依然大きく、10月頃まで出荷できない為、長野工場へ振替となり入荷減少が見込まれる。価格は、今後の天候にもよるが、野菜不足の影響から引き合い強く、若干下げるものの、引き続き強含みで推移すると思われる。			
	総入荷量		21 t	前年比		101 %
えのき	¥ 318	¥ 300	=	▼	=	¥ 283 ( ¥ 282 )
	産地概況		長野県産の入荷。お盆休みの影響も終え、フル生産に向けて徐々に入荷増の見込み。価格は、今後の天候にもよるが、野菜不足の影響から引き合い強く、若干下げるものの、引き続き強含みで推移すると思われる。			
	総入荷量		53 t	前年比		101 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大葉	¥ 3,393	¥ 3,300	△	▼	=	¥ 3,100 (¥ 2,915 )
	産地概況		愛知県豊橋温室が主力。先月からの降雨と長引く高温の影響により全体量は少なめに推移する見込み。中旬の連休に向けて相場は強めに推移し、中下旬以降は気温の低下も相まって増量と共に相場は落ち着く見通し。			
	総入荷量		4.5 t		前年比 107 %	
春菊	¥ 2,093	¥ 2,079	▼	▼	=	¥ 1,500 (¥ 1,216 )
	産地概況		岐阜県産飛騨農協を中心に、群馬産館林農協が中旬頃からの出荷予定。石川産個人出荷。群馬産は9月播種期に大雨の影響でやや遅れる見込み。			
	総入荷量		3 t		前年比 92 %	
南瓜	¥ 262	¥ 255	=	▼	=	¥ 245 (¥ 276 )
	産地概況		北海道産主力の入荷。道北なよろ他順調な入荷見込み。価格は昨年より若干弱めと予想する。			
	総入荷量		55 t		前年比 110 %	
胡瓜	¥ 453	¥ 400	▲	=	▼	¥ 400 (¥ 425 )
	産地概況		群馬県産主体に地物、中旬まで福島、中旬以降高知県産の入荷。高知県産が増加する下旬にかけて価格は落ち着く見通し。			
	総入荷量		160 t		前年比 96 %	
茄子	¥ 418	¥ 430	▼	=	=	¥ 420 (¥ 399 )
	産地概況		高知県産主体に、熊本県産長茄子の入荷。各産地平年に比べ出荷数はやや少ないものの中旬頃まで安定した入荷が見込まれる。			
	総入荷量		100 t		前年比 112 %	
トマト	¥ 542	¥ 535	▲	▲	▽	¥ 500 (¥ 729 )
	産地概況		石川県産JA金沢市・小松市・松任、岐阜県産JAひだに加え上旬より愛知県産JA豊橋、中旬より愛知みなみが加わる見通し。JAひだは終盤につき隔日の入荷となり中旬にて終了。凶作であった前週に比べ増量ながら平年よりやや少なめとなると思われる。			
	総入荷量		220 t		前年比 171 %	
ミニトマト	¥ 1,126	¥ 1,461	=	▼	▼	¥ 1,000 (¥ 1,239 )
	産地概況		愛知県産主力に中旬まで長野県産、北海道産の入荷。中旬以降11月にかけて愛知県産や熊本県産の数が増加していき相場は落ち着く見通し。			
	総入荷量		55 t		前年比 107 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

ピーマン	¥ 735	¥ 700	=	▼	▼	¥ 660 (¥ 653 )
	産地概況		中旬まで長野県産ほか東北関東産の入荷。中旬から高知県産が増量見込み。下旬からは鹿児島県産の入荷が増え始め、秋冬産地へ切り替わる。猛暑の影響で少なかった状況から抜け出すことで、やや市況は軟化する見通し。			
	総入荷量		42 t	前年比		113 %
豆類	¥ 1,347	¥ 1,300	▼	▲	▲	¥ 1,300 (¥ 102 )
	産地概況		インゲンのは前半は長野県産、山梨県産中心に後半からは高知県、鹿児島県産主体の入荷。きぬさやは北海道産。枝豆の山形県産は中旬まで。石川の千石豆は個人出荷で少量。秋冬産地は猛暑、残暑の影響を受けて平年よりやや出遅れ気味となる。			
	総入荷量		7 t	前年比		110 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大根	¥ 154	¥ 140	▼	▼	=	¥ 120 (¥ 137 )
	産地概況		石川産主力の入荷。順調な入荷予定だが、播種時期が後ろにずれているので、上旬はやや少ない見込み。			
	総入荷量		720 t	前年比		101 %
かぶ	¥ 225	¥ 210	=	▲	▲	¥ 230 (¥ 257 )
	産地概況		青森産が下旬まで、下旬以降は石川産の入荷予定。順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		30 t	前年比		115 %
人参	¥ 144	¥ 130	▼	▲	=	¥ 130 (¥ 209 )
	産地概況		北海道産の入荷。安定した入荷予定で、不作であった前年に比べ、大幅安の見込み。			
	総入荷量		280 t	前年比		109 %
蓮根	¥ 525	¥ 525	=	=	=	¥ 525 (¥ 541 )
	産地概況		石川産中心に茨城愛知産の入荷。気温も落ち着き順調な入荷が見込まれる。			
	総入荷量		65 t	前年比		100 %
甘藷	¥ 296	¥ 295	▲	=	▼	¥ 300 (¥ 297 )
	産地概況		石川産中心に茨城千葉産の入荷。各産地、掘り込み作業の絡みから入荷不安定になる見込み。			
	総入荷量		197 t	前年比		100 %
馬鈴薯	¥ 162	¥ 120	=	=	▲	¥ 130 (¥ 126 )
	産地概況		北海道産の入荷。安定した入荷を見込んでいる。但し、生産面積が前年度より更に減少していることと諸経費の高騰もあり、前年度と比べ幾ばくかの単価上昇を見込んでいる。			
	総入荷量		330 t	前年比		93 %
長芋	¥ 396	¥ 400	=	=	=	¥ 400 (¥ 528 )
	産地概況		北海道産主力の入荷。青森県産は作柄不良から入荷は不透明となっている。北海道産は順調な入荷を見込んでいる。			
	総入荷量		40 t	前年比		96 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

玉葱	¥ 117	¥ 105	▼	=	=	¥ 100 (¥ 111 )
	産地概況		北海道産の入荷。順調な入荷を見込んでいる。			
	総入荷量		630 t	前年比		101 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
みかん	¥ 280	¥ 250	▲	▲	▲	¥ 265 ( ¥ 255 )
	産地概況		JAみなみ筑後、JA長崎せいひより入荷。九州地区は裏年にあたり数量は減少傾向になる			
	総入荷量		790 t		前年比 100 %	
柿	¥ 444	¥ 450	▼	▼	▲	¥ 319 ( ¥ 323 )
	産地概況		和歌山、奈良産主力に岐阜産の入荷。下旬より石川産入荷見通し。			
	総入荷量		160 t		前年比 103 %	
梨	¥ 485	¥ 500	▲	▲	=	¥ 550 ( ¥ 500 )
	産地概況		上旬石川産、中旬以降富山、新潟産の入荷見通し。			
	総入荷量		25 t		前年比 90 %	
メロン	¥ 612	¥ 710	▲	=	=	¥ 720 ( ¥ 687 )
	産地概況		石川産アールスメロン例年より早い終了。高温の影響もあり高知産の入荷遅れる予想。主体の静岡産も高温の影響で生育状況悪く、少なかった前年より更に減少する見込み。			
	総入荷量		25 t		前年比 86 %	
りんご	¥ 328	¥ 335	▼	=	=	¥ 298 ( ¥ 292 )
	産地概況		青森県より入荷。サン津軽が終了し、早生ふじが徐々に始まる見通し。			
	総入荷量		285 t		前年比 105 %	
ぶどう	¥ 1,800	¥ 1,500	▼	=	▲	¥ 1,600 ( ¥ 1,560 )
	産地概況		シャインマスカットの作付面積が増えおり、特に巨峰などの黒系が減っている。			
	総入荷量		44 t		前年比 100 %	
いちじく	¥ 959	¥ 967	=	▲	=	¥ 1,067 ( ¥ 1,180 )
	産地概況		石川県産、愛知県産の入荷。両産地とも入荷量は減少傾向。			
	総入荷量		15 t		前年比 123 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
バナナ	¥ 238	¥ 240	=	=	=	¥ 240 (¥ 186 )
	産地概況		フィリピン産は引き続き不安定な入荷。ハイランド系が少なくレギュラー系は回復基調。南米産は順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		1,436 t		前年比 100.0 %	
オレンジ	¥ 376	¥ 370	=	=	=	¥ 370 (¥ 230 )
	産地概況		オーストラリア産ネーブルの入荷。88玉中心の販売で価格は保合で推移。			
	総入荷量		15 t		前年比 85.0 %	
グレープフルーツ	¥ 255	¥ 255	▲	=	=	¥ 260 (¥ 175 )
	産地概況		南アフリカ産の入荷は終了しルビー種中心で在庫の販売。後半はオーストラリア産、またメキシコ産を予定。			
	総入荷量		5 t		前年比 80.0 %	
レモン	¥ 405	¥ 410	=	=	=	¥ 410 (¥ 377 )
	産地概況		チリ産の入荷はまもなく終了、次産地の入荷まで在庫販売となる。小玉はやや少なめ、品質は良好。			
	総入荷量		10 t		前年比 88.0 %	
パイナップル	¥ 210	¥ 209	=	=	=	¥ 210 (¥ 210 )
	産地概況		過熟率は低下傾向にあるが産地生産数は少し上向き予測だが日本への入荷は微増。韓国中国との価格差で他国優先の可能性あり。			
	総入荷量		20 t		前年比 40.0 %	
キウイ	¥ 620	¥ 635	=	=	=	¥ 635 (¥ 574 )
	産地概況		ニュージーランド産の入荷は終了。大玉サイズを除きゴールド・グリーンとも在庫は充足。昨年と違い販売期間は延長され、引き合いも強し。価格は保合で推移。			
	総入荷量		90 t		前年比 120.0 %	